### cube

集計関数を使用してすべての項目ごとの合計が必要な場合、cube関数を使用します。by句に複数のフィールドが指定された場合、すべてのフィールド組み合わせに対する合計値を表示します。

#### 構文

cube [OPTIONS] AGGR\_FUNC [as ALIAS], ... [by GRP\_FIELD, ...]

#### 必須パラメータ

**AGGR\_FUNC [as ALIAS], ...**

合計を計算する対象の[集計関数](https://docs.logpresso.comnull)（AGGR\_FUNC）と、フィールド名として使用するエイリアス（ALIAS）。エイリアスを指定しない場合、avg()のように集計関数名がフィールド名として使用されるため、ALIASの指定を推奨します。

#### オプションパラメータ

**label=FIELD**

集計値に付与するラベルフィールド（デフォルト: null）

**parallel=BOOL**

クエリ結果を並列で出力するかどうか（デフォルト: f）

1. t: クエリ結果を並列で出力します。並列出力時は処理速度が向上しますが、データの順序は保証されません。
2. f: クエリ結果を並列で出力しません。

**by GRP\_FIELD, ...**

集計対象フィールドを指定するby句。フィールドの区切りにはカンマ（,）を使用します。このオプションはAGGR\_FUNC [as ALIAS]の後に指定してください。

#### 使用例

Webサーバーログテーブルweb\_accessからレコードを検索し、**date**フィールドおよび**status**フィールドのすべての順列に対するカウントの部分合計および総合計を計算

table web\_access | eval date=string(date, "yyyy-MM-dd") | cube label="TOTAL\_COUNT" count by date, status

**action**および**status**フィールドの値によって生成されるすべての組み合わせについて、件数およびサイズの集計を計算（ラベルはTOTALで表示）

cube label=TOTAL count, sum(size) as size by action, status

#### 互換性

cubeコマンドはENT #1804 2017-11-28\_13-31バージョン以降でサポートされています。